

## ■健康経営の各指標

項目	単位	2020年度	2021年度	2022年度
定期健康診断受診率	%	100	100	100
定期健康診断有所見率	%	52.9	70.8	71.2
ストレスチェック実施率	%	99.9	100	100
ワークエンゲイジメント 測定方法：新職業性ストレス簡易 調査票(80項目版)にて ストレスチェックを実施	偏差値	50.8 回答人数：902名 回答率：99.9%	49.8 回答人数：921名 回答率：100%	49.6 回答人数：929名 回答率：100%
健康経営推進方針の理解度	%	-	-	73%
インフルエンザ予防接種率	%	87.7	76.1	83.6
精密検査受診率	%	-	-	17.3
喫煙率	%	42.0	39.5	36.2
特定保健指導実施率	%	-	30.8	集計中
適正体重維持者率	%	61.8	55.8	64.2
平均残業時間	時間	30	31	28
平均勤続年数	年	14.3	14.6	14.7
平均有休取得日数	日	8.3	8.9	9.8

項目	単位	2021年度	2022年度	2023年度
プレゼンティーズム損失割合 測定方法：SPQを用いた従業員 アンケートを実施	%	-	-	14.1 回答人数：703人 回答率：87.1%
アブセンティーズム平均 測定方法：前年度に自らの病気や けがで休んだ日を従業員 アンケートより算出	日	-	-	4.1 回答人数：703人 回答率：87.1%

## ■健康課題・目標と改善施策

2021年度
課題
従業員のコミュニケーションの促進
具体的な内容
新職業性ストレス簡易調査表(短縮80項目版)において職場の一体感は全国平均値と同等だが、コロナ禍においてコミュニケーションをとる機会が減っているためコミュニケーションの場を設ける必要あり。
目標
ストレスチェック 偏差値 54 (全国平均 50)
時期、担当部署
時 期：2023年度中 担当部署：総務部
結果
目標は未達だったが、尾瀬の清掃ボランティア活動を行うなどコミュニケーションをとる機会を設けた。

## ■健康課題・目標と改善施策

2022年度
<b>課題</b>
健康状態にかかわらず全従業員に対する疾病の発生予防
<b>具体的な内容</b>
健康診断の有所見率が上昇傾向にある。健康診断実施後には、産業医と相談のうえ、再検査が必要と判断された者には受診を促していたが、その後の受診有無の確認はしていなかった為、再検査の受診率の明確化と対象者への再検査受診の意識づけが課題。
<b>目標</b>
再検査の受診率 今年度目標は20%、最終目標は50%
<b>時期、担当部署</b>
時 期：2025年度中 担当部署：総務部
<b>結果</b>
今まで行っていた対象者への再検査の受診推奨の継続と、その後の集計を徹底する。未受診者には再度推奨をして受診率の向上につなげる。